



つくしぐみだより

2023.4

進級おめでとうございます。2023年度のつくしぐみは新入園児5名を迎え、12名となります。一年前はまだ歩けなかった子どもたちも今では興味関心の赴くままに、歩いたり、走ったり。何かを見つければ言葉を発し、友だちや保育士を呼ぶために声を上げ、時には保育士の声掛けに「ヤダ」と言ったり、その成長を目の当たりにし、そこに微力ながら力になれることに、日々喜びを感じている毎日です。この思いを保護者の方とも共有し、「子どもを真ん中に」一緒に保育、子育てを楽しんでいきたいと思ひます。一年間よろしくお願ひ致します。



つくし組の保護者のみなさまに進級に際して改めてお願ひです!!



「早起き・早寝」

遅くとも 7:00 までには起きて、朝食も 8:00 までには食べられる といひです。

つくし組の昼食は 11:00 から始まります。「空腹は最大の調味料」といひ言葉もありますが、午前中沢山遊んで、お腹が空いた状態で食事に向かつて欲しいと思ひています。

また、少し早いかもしれませんが、「就学に向けて」といひ点に置いてとても大事で、早起きして、目が覚めた状態で授業に向かう事で学習への意欲も高まります。

今から積み重ねていくことが習慣となり、ゆくゆくは自然と「自分で起きる」に繋がっていきます。



「身体づくり」

歩行もだいぶ安定し、午前中は目一杯、公園や園庭で遊ぶようになりました。

戸外で日の光を浴びることで骨の発育、成長を促します。

「早起きする→身体も頭も動く→戸外で身体と頭を使って遊ぶ→食事をする→昼寝」の生活を繰り返すことで、心も身体も成長します。クラスでは「沢山遊んで、食べて、寝る」のリズムを大事にしたいと思ひています。

また、ご家庭でもお休みの日等を利用して、身体を使って沢山戸外で遊ぶことをお勧めします。

身の回りの自然や事象に興味を持ち始めているので、戸外で過ごすことで、興味関心が増し、発語や意欲も高まってきます。戸外で遊ぶことには沢山のメリットがあります。

「生活リズム」は親が子どもにあげられる「とても大事なプレゼント」だと思ひています。

子ども自身でリズムを作っていくのは、小さいうちは特に難しいです。

逆に小さいうちからしっかりリズムを作る事で、大人も子どもも楽になると思ひます。

忙しい中ではありますが、是非実践してみてください。



担任紹介

佐藤 真也

引き続き担任をさせていただく事になりました。
子どもたちと「日々楽しく」過ごしていきたいと思ひます

小澤 宏美

子どもたち一人ひとりの個性を大切に、一緒に笑ったり、喜んだり、笑顔溢れるクラスを作っていきたいと思ひます。

関根 厚子

子どもたちと仲良くなり、笑顔で楽しく過ごしたいと思ひます。
よろしくお願ひします。